

# 令和5年度事業報告

令和4年度第3回理事会（令和5年2月20日）で決議された事業計画に基づき、県民の緑化意識の普及・啓発と緑化推進を目的とした諸事業を千葉県・市町村及び関係諸団体との連携、協働により次のとおり実施した。

## 1 緑の募金運動推進事業

### 1 緑の募金運動

「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律（平成7年法律第88号）」（以下「緑の募金法」という。）に基づき、千葉県・市長会・町村会の後援を得て募金運動を実施した。

森林の循環利用を推進するため、運動テーマを「森林を守る、森林を活かす」とし、市町村の協力のもと県下一円で実施した家庭募金・学校募金、また企業・団体等による職場募金など幅広く各層から、目標額2,900万円に対し、3,602万円余の募金が寄せられた。

#### (1) 家庭募金・学校募金を中心とした募金運動（市町村募金）

家庭募金、学校募金等を中心とする全県的な募金運動となる春季募金期間（3月～5月）は、県・市町村・関係機関ほかの全面的な協力と、県民の理解により募金運動を実施した。

#### (2) 各種募金の実施

春季及び秋季募金期間（9月～10月）を通して、多様な募金活動を実施した。

特に地球温暖化防止をはじめとする環境問題や、SDGs（持続可能な開発目標）の達成への関心の高まりがあることから、募金運動への参加を広く呼び掛けた。

##### ①職場募金、企業募金、街頭募金

JR、農業・漁業・畜産団体など全国的な組織や、県関係機関等の官公署、各種団体、企業等に幅広く募金協力を依頼した。また山砂採取関係団体、ゴルフ場、飲料水メーカーなどからは大口協力を得た。

##### ②募金箱の設置

誰もが気軽に募金が行えるよう、県庁舎、県民の森、文化ホール等の県立施設や市町村施設をはじめ、道の駅、幕張メッセ、各種店舗、信用金庫、ゴルフ場等県内企業の協力のもと、きめ細かく募金箱を設置した。

また、木製募金箱の活用を促進し、運動テーマに沿った取り組みを行った。

##### ③多様な募金方法

清涼飲料水自販機の売り上げに応じた募金協力（清涼飲料水販売会社）に代表される、企業活動とのタイアップ募金や、企業のCSRの一環としての募金、チャリティ企画、クラウドファンディング型リユース募金、千葉県マスコット「チーバくん」木製品グッズや木製家具とのタイアップなど多様な募金方法による協力を得た。

特に本年度は、国内メジャーゴルフ大会におけるチャリティによる大口寄付や、パソコンやスマートフォンから募金が可能な「キャッシュレス募金」を導入、開始した。

#### (3) 広報活動

募金運動を周知するため、各種広報活動を行った。

##### ①掲示物等による広報

チラシの設置・配布、懸垂幕の設置、ポスター(全国統一)の掲示拡充等により募金運動の実施を広くPRした。また特に4年度全面改修したホームページでの広報効果により、募金協力への問い合わせ等が増大した。

②テレビCM(全国統一)の放映

4月15日～5月14日の間に、15秒スポットCMを当県では千葉テレビ放送で放映した。

③緑の羽根の着用

緑化運動のシンボルとして、長年親しまれてきている緑の羽根の着用を呼びかけた。特にNHK、千葉テレビ放送のキャスターによる羽根着用協力は大きなPRとなった。

(4)募金資材の提供

上記募金運動に必要な諸資材(緑の羽根、ポスター、募金箱等)を準備、提供した。

2 緑の募金の計画及び結果の公告

緑の募金法の定めにより、委員会事務所における掲示のほか、ホームページでも公表した。

決算額	4,697,161円
-----	------------

## 2 わたしの街みどりづくり事業(緑の募金市町村交付事業)

緑の募金を募金者の身近な場所へ事業還元することを目的に、各市町村の重点施策や地域性を生かした緑化の推進並びに森林整備に係る事業に対し事業費を交付した。

- ・実施市町村 54市町村 (詳細は別表)
- ・緑化の推進 63件
- ・森林の整備 11件

決算額	10,859,000円
-----	-------------

## 3 青少年等育成指導推進事業

1 みどりの少年団の育成

(1) みどりの少年団活動助成

23市町村に61団体結成されている本県のみどりの少年団の活動促進を図るため、市町村育成協議会を通じた活動助成を行うとともに、情報誌の配布や関連事業に関する情報提供を行い、一層の育成強化を図った。

(2) 千葉県みどりの少年団育成協議会の開催

令和5年4月20日(木)、「オンライン会議形式」により協議会を開催し、事業計画等について説明すると共に意見交換等を図った。

(3) 第43回千葉県みどりの少年団交流集会の開催

コロナ禍における行事様式として、小規模・親子参加による交流行事を千葉県との共催、により実施し、少年団員が体験を通じ緑についての理解を深めた。

テーマ「冬の森で遊びと学び」

ア 期日 令和6年1月20日(土)

イ 場所 緑化推進推進拠点施設(袖ヶ浦市長浦)

ウ 内容 立木を使った冒険あそび、QRコード付き樹名板を利用したウォークラリー、

会場を活かした森林体験活動と学び（国土緑化推進機構、日本森林インストラクター会により開発されたみどりの少年団活動プログラムの実践）など

エ 参加人数等 7の少年団(学校)から、親子7組14名

講師・事務局スタッフ等14名

オ 協力団体等 (一社)日本森林インストラクター協会、(一社)千葉県冒険遊び場ネットワーク、NPO法人リトカル

#### (4) 令和5年度緑の少年団指導者研修交流会（全国事業）

本年度も緑の少年団全国大会が開催されないことから、代替行事として全国の緑の少年団関係者、指導者を対象とした研修交流会が、5府県を会場に行われた。

開催会場がいずれも遠方のため、広く開催案内したが千葉県からは参加者は無かった。

ア 期日 令和5年12月～令和6年2月

イ 場所 広島県、京都府、宮城県、静岡県、石川県の各会場

ウ 内容(主題テーマ) 森林環境教育、子どもたちの育ちの状況

## 2 国土緑化運動ポスター原画コンクールの実施

### (1) コンクールの実施

千葉県下の小・中学校の児童生徒を対象に、絵を描くことを通じ、緑化意識の普及・啓発を図ることを目的に作品を募集した。

(後援：千葉県、千葉県教育委員会、(株)千葉日報社、協賛：千葉信用金庫)

ア 参加校 396校（49市町）

イ 参加点数 8,021点

ウ 受賞点数 特別賞12点・特選24点・入選36点・佳作354点・協賛賞3点  
入賞合計 429点

### (2) 表彰式

令和5年12月18日(月)に「ホテルポートプラザちば（千葉市）」において表彰式を開催した。(様式や対象人数を縮小して実施)

なお、表彰式の模様は千葉日報紙に掲載された。

### (3) 全国コンクールへの推薦

入賞作品の中から、特別賞12点のうち10点を公益社団法人国土緑化推進機構主催の全国原画コンクールへ推薦したところ、次のとおり3名が受賞した。

小学校の部 国土緑化推進機構理事長賞 市原市立東海小学校 6年 徳政光琉さん

中学校の部 農林水産大臣賞 市川市立第七中学校 2年 須田優花さん

中学校の部 国土緑化推進機構理事長賞 我孫子市立久寺家中学校 1年 藤井朱理さん

### (4) 入賞作品集の配布

コンクールの入選以上の作品75点を掲載した入賞作品集を作成し入賞者、県内の全小・中学校ほかに配布した。

### (5) 緑化運動ポスター原画作品の展示

前年度の原画コンクールにおける、優秀作品（特別賞、特選、入選、協賛賞）を下記のとおり展示し、広く県民に鑑賞してもらうとともに緑化運動のPRを図った。

No.	実施月日	展示会場
1	4月4日(火)～4月10日(月)	そごう千葉店
2	4月11日(火)～4月21日(金)	県庁本庁舎本庁舎中庁舎連絡通路
3	4月25日(火)～5月7日(日)	県立柏の葉公園
4	5月15日(月)～5月19日(金)	千葉信用金庫(大佐和支店)
5	6月5日(月)～6月9日(金)	千葉信用金庫(青柳支店)
6	6月19日(月)～6月23日(金)	千葉信用金庫(稲毛支店)
7	8月8日(火)～9月3日(日)	県立青葉の森公園

### 3 みどりの教室等の開催

#### (1) みどりの教室の開催

千葉県の森と自然を活用した自然保育（幼児教育）の取組を促進するため、保育・幼児教育関係者等を対象に、それらの指導方法や手法をテーマとした「みどりの教室」を開催した。

ア 期 日 令和5年8月2日(水)

イ 場 所 緑化推進拠点施設（袖ヶ浦市）

ウ 参加人数 25名（講師等含む）

エ テ ー マ 森と自然を活用した自然遊び・体験

講師：千葉県自然観察指導員協議会

晝間初枝 氏、小坂裕子 氏、尾澤伸幸 氏

#### (2) 森とみどりに親しむ活動支援事業

県民が気軽に森やみどりに親しむ機会を創造し、それを通じ、森林やみどりの素晴らしさや重要性について普及啓発を行うことを目的に、民間団体と行政等とのパートナーシップや地域連携による活動を下記のとおり、支援した。

No.	実施月日	内容、場所、実施団体等	人 数
1	令和5年 5月20日(土)	風の杜ひろばで自然とあそぼう 風の杜ひろば（八街市） 千葉県森林インストラクター会	24名 講師等2名
2	7月30日(日)	夏休み自然展「縄文の暮らし」 松戸市21世紀の森と広場（松戸市） 千葉県森林インストラクター会	20名 講師等3名
3	8月4日(水)	夏休み自然展「葉っぱのお魚モビール」 松戸市21世紀の森と広場（松戸市） 千葉県森林インストラクター会	20名 講師等4名
4	8月27日(日)	子ども樹木医博士 県立青葉の森公園（千葉市） 樹の生命を守る会	17名 講師等22名
5	10月3日(火)	君津市スクールミュージアム事業 君津市立周南小学校（君津市） 千葉県森林インストラクター会	70名 講師等3名
6	10月28日(土)	森で楽しむ音楽会 in 囲いやまの森 金ヶ作囲いやまの森（松戸市） 千葉県自然観察指導員協議会	53名 講師等31名

7	10月29日(日)	おどろ林で生物調査を楽しもう！ 行々林せせらぎの森（船橋市） 千葉県自然観察指導員協議会	22名 講師等6名
8	10月29日(日)	うわさのバイオ炭を作ってみよう！ 佐倉里山自然公園（佐倉市） ちば里山センター	16名 講師等12名
9	10月31日(火)	君津市スクールミュージアム事業 君津市立小櫃小学校（君津市） 千葉県森林インストラクター会	24名 講師等6名
10	11月6日(月)	君津市スクールミュージアム事業 君津市立八重原小学校（君津市） 千葉県森林インストラクター会	30名 講師等3名
11	11月18日(土)	風の杜ひろばで自然とあそぼう 風の杜ひろば（八街市） 千葉県森林インストラクター会	9名 講師等2名
12	11月19日(日)	あそびの森 in 囲いやま 金ヶ作囲いやまの森（松戸市） 千葉県自然観察指導員協議会	144名 講師等56名
13	12月10日(日)	森で遊ぼう！おうちの近くで里山体験 青菅「丸太の森」（佐倉市） ちば里山センター	37名 講師等16名
14	12月17日(日)	里山活動紹介用大判ポスターの作成 市川市男女共同参画センター（市川市） ちば里山センター	51名 講師等6名
15	令和6年 2月17日(土)	風の杜ひろばで自然とあそぼう 風の杜ひろば（八街市） 千葉県森林インストラクター会	16名 講師等4名
16	2月17日(土)	自然学習講座 竹ひごで作る花籠 松戸市21世紀の森と広場（松戸市） 千葉県森林インストラクター会	15名 講師等3名
17	2月17日(土)	樹の生命を守る会技術発表会 印旛公民館（印西市） 樹の生命を守る会	39名 講師等9名
18	3月16日(土) ～ 3月31日(日)	PLAY WEEK CHIBA 2024 県内各地のプレーパーク実施場所 千葉県冒険遊び場ネットワーク	約2,000名(延べ) 参加団体17団体

### (3) 校外学習の支援

緑化推進拠点施設（袖ヶ浦市）において、校外学習を支援した。

No.	実施月日	対象、内容等	人数
1	令和5年 11月14日(金)	袖ヶ浦市立蔵波小学校 1年生 生活科「自然に親しむ秋さがし」	児童179名 教員等29名
2	令和6年 3月18日(月)	袖ヶ浦市桜ヶ丘幼稚園 学習「自然に親しむ」	児童40名 教員等10名

(4) 埋立地における樹木調査、研修等の指導  
緑化推進拠点施設(袖ヶ浦市)において、樹木調査や研修会等の協力を適宜行った。

(5) みどりの相談  
サクラの管理や樹勢診断等の各種相談に、適宜応じた。

#### 4 樹木ラベル取付け運動

市町村単位でのラベルの配布、実施は休止としているが、特別な取組みとして希望のあった4件については、在庫により対応した。

- ・ 千葉市立鶴沢小学校「創立70周年に向けた教育環境整備」
- ・ 茂原市立茂原西小学校「創立70周年に向けた学習環境整備」
- ・ きみさらづ聖苑「地域住民に親しまれる緑地づくり」
- ・ 佐倉市民カレッジ「この木何の木調べ隊」活動

決算額	10,019,282 円
-----	--------------

## 4 緑化等推進整備事業

### 1 苗木等交付事業

市民団体から希望のあった、市民参加型で実施する植樹活動に対し苗木を交付した。

No.	実施月日	実施箇所、実施団体等	樹種名	本数
1	令和6年 3月3日(日)	国有林・遊々の森(君津市) 千葉県森林インストラクター会	コナラ	30
合計本数				30

### 2 インターネットホームページによる情報提供

全面改修したサイトにおいて、法人情報、事業内容、行事案内をはじめ、森林整備等に係るSDGsやカーボンニュートラルへの貢献などの情報の提供、関連して「企業や団体による森づくり、人づくりの総合相談窓口」による相談、対応を行った。

また、実施事業等の見える化に繋げるため、日々の事業実施状況等をブログ形式できめ細かく情報発信した。

<アドレス> <https://c-green.or.jp>

### 3 緑化キャンペーン等の実施

緑の強調月間

4月15日～5月14日(みどりの月間)に、緑の募金運動の立看板、チラシ、ポスター、テレビCM(全国共通)等による広報宣伝等を集中的に実施した。

### 4 緑化関係資料の配付

情報誌「緑の募金だより」及び緑化ポスター、育樹ポスター、各種パンフレット、門松カード等を市町村、各団体、みどりの少年団及び森林ボランティアほかに広く配布した。

### 5 千葉県さくらの会事務事業

千葉県さくらの会から業務委託を受け、サクラ苗木の配布や研修事業等の業務を行った。

決算額	4,385,292 円
-----	-------------

## 5 森林・里山整備等推進事業

### 1 みどりのサポーター活動

各種緑化活動や森づくりについて、一定の知識や技術を有し実践的な人材として登録されている「みどりのサポーター(のべ登録者：令和6年3月末現在132名)」の組織管理を行い、関連作業や催事、サポート活動などへの参加をコーディネートした。

実績は下記のとおり。

No.	実施月日	内容、場所等	人数
1	令和6年 1月30日(火)	旭市神宮寺「海岸県有保安林」 第2・緑化推進委員会(緑の募金)の森 松くい虫被害木の除伐	17名

### 2 森と人を育むボランティア育成事業

森林環境教育を積極的に推進するために不可欠な活動プログラム、並びに拠点となるフィールドの整備手法を一体的に開発するため、これらテーマに関心ある者、ノウハウを有する者が集いワークショップを下記のとおり実施した。

No.	実施月日	内容、場所等	人数
1	令和5年 7月14日(金)	緑化推進拠点施設(袖ヶ浦市) ・ワークシートによる「活動、思い、フィールド 条件等」の取りまとめ ・フィールド条件の検証 ・今後の取組 ほか	4名 事務局等3名
2	11月14日(月)	緑化推進拠点施設(袖ヶ浦市) ・蔵波小校外学習における実践検証	3名 事務局等7名
3	1月20日(土)	緑化推進拠点施設(袖ヶ浦市) ・緑の少年団交流集会における実践検証	2名 事務局等3名

### 3 森林環境教育事業

#### (1) ちばの森あそび事業

千葉県から委託を受け、市町村職員や教育関係者、森林をフィールドに活動する者、その他森林環境教育に関心を寄せる者を対象に、森林環境教育の促進に向けたシンポジウム(研修会)の実施、並びに附帯業務を実施した。

#### ア シンポジウム(研修会)

(ア) 名称 ちばの森あそび(森林環境教育)シンポジウム  
～森林環境教育のこれから～

(イ) 日時 令和6年1月14日(日)

(ウ) 場所 千葉明德短期大学 講堂(千葉市中央区)

(エ) 内容

・基調講演

「保育と『手入れ』から考える、これからの森林環境教育」

千葉明德短期大学 保育創造学科 講師 古賀琢也 氏

・事例発表

- ①森林担当部局と教育関係部局が連携した森林環境教育の展開と、  
森林環境譲与税の活用)

山武市農政課 主事補 今関智也 氏

- ②学校林の活用と地域連携(支援団体)で実施する森林環境教育

佐倉市立佐倉東中学校 教頭 田口亜紀子 氏

佐倉東部地区社会福祉協議会 事務局長 坂元祥浩 氏

- ③地域の森づくりネットワークを活かした森林環境教育の取組み

市川市自然環境課 主幹 金森 晃 氏

公益財団法人市川市花と緑のまちづくり財団 岸 敏行 氏

・パネルディスカッション

- (オ) 参加人数等 一般参加者45名、発表者等(基調講演、事例発表)6名

#### イ アンケート調査

受講者に対し、シンポジウムの評価及び今後の研修企画に資するアンケートを実施した。

#### (2) 多様な主体による里山整備活動促進業務

千葉県から委託を受け、青少年団体等の多様な主体が地域の市町村や教育関係機関との連携による森林・里山整備活動を促進するため、モデル的な取組として、今後期待される事例を取り上げたフォーラムの実施、並びに附帯業務を実施した。

#### ア フォーラム

- (ア) 名称 子どもサーフィン団体による里山・里海づくりフォーラム

- (イ) 日時 令和6年3月6日(水)

- (ウ) 場所 長生村文化会館 視聴覚室(長生郡長生村)

- (エ) 内容

一宮町で活動している子どもサーフィン団体による、里山整備活動の促進と地域課題の解決を目的とするモデル的な取組を、九十九里海岸地区で広く展開していくことを目的とする内容において実施した。

・フォーラムの目的と経緯(説明)

・情報提供

- ①サーフィン関係者が考える、海と地域環境

特定非営利活動法人緑と海とサーフィンと子供達 理事長 能勢 学 氏

- ②地域課題について

(地域の子供達のためのサーフィン活動、部活動化とその受け入れ体制)

一宮町立一宮中学校 PTA 会長 金谷英樹 氏

- ③今後の子供達のみどりづくり(緑の少年団)

一般社団法人日本森林インストラクター協会 会長 寺嶋嘉春 氏

・フリートークセッション

各参加者の取組や課題、提案、相互の情報交換等

- (オ) 参加人数等 一般参加者10名、行政関係者5名、開催事務局ほか5名

#### イ アンケート調査

受講者に対し、フォーラムの評価及び今後の研修企画に資するアンケートを実施した。



(1) 作業用具等の貸出し

市町村はじめ、森林整備や里山活動に取り組むボランティア団体、企業や、森林環境学習の実施等に対し、当委員会が保有するヘルメットや、鋸、鉋、鍬、鎌、フェリングレバー、移植ごて、スコップ、ディブル等の専用(作業)用具を、要望に応じ貸出す側面的な支援を行った。

これにより森づくり活動の機会創出や増大に結びつき、森林・里山の持つ役割や意義を普及啓発する活動の推進に繋がった。(貸出し件数、のべ10件)

(2) 緑化推進委員会(緑の募金)の森

津波や松くい虫被害の甚大な海岸林に、県民、企業、団体等が目を向け、その再生活動に気軽に参加出来るシンボリックフィールドとして千葉県と「法人の森協定」を締結している。

第2・緑化推進委員会(緑の募金)の森については、企業・団体など幅広い参加を得た活動を、また第3・緑化推進委員会(緑の募金)の森については、2020東京オリンピック・サーフィン競技会場跡地というメモリアルな場所柄、サーフィン関係者や、地元住民の参加を中心に、当委員会とコラボレートした活動を実施した。

ア 第2・緑化推進委員会(緑の募金)の森(旭市神宮寺字浜地先 0.32 ha)

- ・活動実績 令和6年1月30日(火) 松くい虫被害木の除伐 参加人数28名
- ・本年度の新規参加 2団体

(参考) これまでの参加、協力団体等一覧

匝瑳市民、県民参加によるみどりの再生事業参加者、千葉県みどりのサポーター、(株)NTT 東日本ー南関東千葉事業部、リンテック(株)千葉工場、林造園土木(株)、ENVIRONMENT SURFBORD & WETSUIT、(株)加瀬造園、(有)石橋造園土木、(株)森林テクニクス、大竹測量設計(株)、(株)ゆたか測量、(株)マルトシ、企業組合千葉県森林整備協会、日本林業士会千葉県支部、千葉県森林インストラクター会、千葉県自然観察指導員協議会、(一社)日本樹木医会千葉県支部、北総里山倶楽部、千葉県山林種苗緑化木協同組合、日本赤十字社千葉県支部、千葉県土地改良事業団体連合会、なえどこ林業女子会@東京、朝生林業(株)、総武造園土木(株)、植忠造園土木(株)、千葉県森林組合、(株)ティー・エス・シー、(有)藤井造園土木、(株)緑栄、木更津木材(株)、四街道市木材業同友会、(株)横芝緑化、(株)畔蒜工務店、(公社)ゴルフ緑化促進会、鈴木土建(株)、青野税理士事務所、(有)アイティオーファーマシー、Prostyle(株)、(株)Kerm、(株)リガード、(有)廣瀬造園、マルコーホーム(株)、(株)キーテック木更津工場、太田(株)、ダイドードリンコ(株)、(株)森林土木施設研究所、ちば里山センター、成田さくらの里、日清紡ケミカル(株)旭事業所、一般財団法人 Cure Forest

イ 第3・緑化推進委員会(緑の募金)の森(長生郡一宮町東浪見字川間新田下 0.1 ha)

- ・活動実績 令和5年7月1日(土) 下刈及び子ども向けワークショップ
- 参加人数15名

(参考) これまでの参加、協力団体等

一宮町及び一宮町教委育委員会(行事後援)、千葉県みどりのボランティア、NPO 法人緑と海とサーフィンと子供達(GSSC)、一宮ウミガメを見守る会、K2-project(株)、一宮町子ども会育成会、房総の里海を未来に継ぐ会、ダイドードリンコ(株)、一宮ネーチャークラブ中学生部、ENVIRONMENT SURFBORD & WETSUIT ほか

決算額	5,567,909 円
-----	-------------

## 6 全国緑の募金交付金事業

国土の広域的な見地から森林の整備等を推進するとともに、地球温暖化防止等の国際協力等を図るため緑の募金による寄付金の一部を「緑の募金法」に基づき、公益社団法人国土緑化推進機構に交付した。

決算額	1,294,550 円
-----	-------------

## 7 国土緑化推進事業

### 1 学校林を活用した森林環境教育促進事業（助成事業）

ボランティア団体等が出前講座等を実施することにより、学校林を活用した森林環境教育の促進を趣旨とする当該事業の募集・調整を行い、助成を受けた実施主体（団体）及び学校の円滑な事業実施のため指導を行った。

- ・実施学校 千葉市立稲浜小学校
- ・実施学校 佐倉市立佐倉東中学校（実施主体 佐倉東部地区社会福祉協議会）
- ・実施学校 佐倉市立南部中学校（実施主体 南部中学校PTA）※事情による中止

### 2 学校環境緑化モデル事業（助成事業）

（株）ローソンによる寄付金を活用し、学校内の緑化や環境教育フィールドの整備を内容とする当該事業の募集、並びに助成を受けた学校の円滑な事業実施のため指導を行った。

- ・実施学校 千葉市立寒川小学校  
事業内容 ビオトープ「寒川憩いの泉」の再生整備
- ・実施学校 白子町立南白亀小学校  
事業内容 学校内の植樹、剪定による、より良い教育環境の整備

### 3 子どもたちの未来の森づくり事業（助成事業）

（株）ファミリーマートの用途限定募金を活用し、子どもたちの「森の学び」を支援するとともに、森林環境教育のシンボリックなフィールドとなる森づくりの推進を趣旨とする当該事業の募集、並びに助成を受けた団体の円滑な事業実施のため、指導を行った。

なお、当事業の事業期間は令和6年6月末までであり、完了まで僅かな期間を残している。

- ・実施団体 千葉市立畑小学校PTA（千葉市）  
事業名 「学びの森」復活プロジェクト

### 4 緑と水の森林ファンド地方事業

地方事業助成金を、国土緑化運動ポスター原画コンクールの事業費の一部として充当（活用）し、効果的に事業を実施した。

決算額	1,973,450 円
-----	-------------

## 8 公共施設等の環境緑化事業

公益社団法人ゴルフ緑化促進会が、県内8のゴルフ場の協力を得て、ゴルファーから募った緑化協力金により、次の1市の公共施設で植栽工事を行い緑化の推進を図った。

No.	市町村	実施箇所等	樹種名	本数
1	山武市	道の駅 オライはすぬま	サツキツツジ	250
合計本数				250

決算額	1,692,330 円
-----	-------------

## 9 緑化推進拠点施設管理事業

千葉県からの委託を受け、施設（本館及び付帯施設）並びに緑地等の維持管理を行った。

決算額	6,284,115 円
-----	-------------

### 10 治山林道事業

#### 1 事業要望活動

治山・林道事業の拡充強化の推進のため、次のとおり要望活動を行った。

- (1) 令和5年7月6日(木)～7日(金)、第44回関東甲静地区治山林道協会連絡協議会(神奈川県で開催)で決議された次の要望事項について、関東甲静地区各都県の協会役員等が、令和5年8月23日(水)、財務省、農林水産省、林野庁、日本治山治水協会及び日本林道協会に対し実現を要請した。

また、当委員会から県選出国會議員に対し支援を要請した。

#### 【治山事業要望事項】

- ア 治山事業の一層の推進と予算の確保
- イ 海岸防災林造成事業の推進と予算の確保
- ウ 小規模事業の円滑な実施を可能とするための採択基準の緩和
- エ 民有林直轄治山事業の促進
- オ 治山事業における地方財政への支援

#### 【林道事業要望事項】

- ア 林道等の路網整備予算の安定的な確保
- イ 技術者の育成
- ウ 林道施設における老朽化対策の促進
- エ ICT技術の活用を踏まえた測量・調査・設計等積算要領の見直し

#### 【共通事項】

- ア 農山漁村地域整備交付金の追加措置と安定的な予算の確保
- イ 技術者の育成について
- ウ 治山・林道事業における積算基準等の見直し・改正
- エ 森林環境譲与税への対応
- オ 治山・林道施設の老朽化対策の予算確保

- (2) 「林野公共事業(治山事業・林道事業)予算の確保拡充に関する要望」(令和5年11月)について、全国治山林道協会会長会議から国に対し要望を行った。

#### 【要望事項】

- ア 「緑の国土強靱化」の推進

(ア) 「防災・減災、国土強靱化のための5カ年加速化対策」により、所要予算を確保

- (イ) 流域治山と連携した流域保全を推進するための治山対策を強化拡充
- (ロ) 多様化する山地災害への対応を強化し、荒廃山地を着実かつ早期に復旧推進
- (ハ) 津波に強い海岸防災林を整備するほか、既存治山施設の機能強化対策を推進
- (ニ) 災害危険度の高い地域における事前防災の強力な推進
- (ホ) 流木災害を未然防止するため、溪流沿いでの保安林整備を推進
- (ヘ) 新技術の導入による施工の省力化により事業者負担の軽減を推進
- (ヘ) 生態系を活用した防災減災の取組を推進
- (ケ) 水土保持機能の低下した森林を整備し、災害に強い森林づくりを推進

#### イ 森林整備の推進

- (ア) 「防災・減災、国土強靱化のための5カ年加速化対策」により、所要予算を確保
- (イ) 多発化している林道施設被害の早期復旧と「災害に強い丈夫な道づくり」により、林道の強靱化及び長寿命化を推進
- (ロ) 林道生産の基盤として木材生産コスト低減に繋がる幹線林道の開設・改良とその入口の農道との一体的整備を推進
- (ハ) 森林整備の低コスト化に向けた路網整備及び一体となった間伐等を推進
- (ニ) 間伐や確実な再生林の実施等による森林吸収源の確保
- (ホ) 一貫作業によるスギ人工林の伐採・植替えの加速化等花粉症対策やそれを進めるための林道等路網整備を推進

- (3) 令和5年11月22日(水)、2023治山・林道のつどいにおいて決議された林野公共事業予算の拡充に関する決議事項について、全国治山林道協会会長会議ほか関係団体との連名により国に対し要望を行った。

#### 【要望事項】

- ア 緑の国土強靱化への対応
- イ 治山事業及び林道等森林整備事業予算の拡充など
- ウ 災害に強い林道等の路網整備の強力な推進
- エ 森林吸収源対策の推進及び花粉症対策の加速化

## 2 森林・林業技術講習会の開催

令和6年3月1日(金)、「緑化推進拠点施設(袖ヶ浦市)」及びオンライン会議形式の併用において、森林・林業に携わる技術者等の知識・技術の習得やスキルアップを図るため、「森林・林業技術講習会」を開催し、会員及び県の森林・林業・緑化等の担当者、林業・森林整備従事者等32名が受講した。

(テーマ及び講師)

- (1) 「災害発生予測や災害状況把握におけるICT、ドローン技術の運用について」

講師：アジア航測(株) 森林ソリューション技術部 コンサルタント課

主任技師 塚原正之 氏

- (2) 「森林域における災害の実態と対応について」

講師：(株)森林テクニクス 技術参与 渡邊悦夫 氏

## 3 コンクールの実施

林道の維持管理や治山・林道工事の施工技術の向上を目的に、治山・林道工事コンクール、治山・林道木材使用工事コンクール、林道維持管理コンクールを実施し、下表のとおり最優秀賞・優秀賞を選定した。

最優秀賞については、日本治山治水協会及び日本林道協会が行う全国コンクールに

推薦した結果、日本治山治水協会会長賞を受賞し、令和5年11月22日(水)、「海運クラブ(東京都)」で開催された表彰式において表彰された。

区 分	千葉県コンクール		全国コンクール
治山工事コンクール (第39回)	最優秀賞	防災林造成工事(野手) 施工者: 有限会社グリーンマジック	日本治山治水協会会長賞
	優秀賞	予防治山工事(守谷) 施工者: 株式会社大森組	
その他のコンクール	推薦無し		

#### 4 普及啓発

##### (1) 千葉県産材使用木製品の設置

治山事業等が地球温暖化防止や山地災害防止など、森林の持つ公益的機能の維持増進に果たす役割は大変重要であることから、治山事業をPRするプレートを取り付けた千葉県産材利用の①足踏式・消毒ポール4台、②長椅子9台を会員市町村の公共施設等に配布・設置し、普及啓発を図った。

##### (2) 山地災害防止キャンペーンの一環として日本治山治水協会が行う令和4年度山地災害防止標語及び写真コンクールにより、山地災害防止への理解について啓発を図った。

標語コンクールには3,498点(うち千葉県22点)、写真コンクールには97点(うち千葉県3点)の応募があり、当県からは次のとおり入賞した。

- ・写真コンクール 優秀賞(会長賞) 「写真タイトル: 雪解け水を湛えて」  
糸賀一典さん(柏市)

決算額	10,231,000 円
-----	--------------

## 1.1 林業労働力確保支援センター事業

林業労働力の確保の促進に関する法律(平成8年法律第45号)第11条に基づき当委員会が林業労働力確保支援センターの指定を受け、林業事業者対策事業等を実施し、林業労働力の確保の促進に関する情報の提供、林業への就業相談、雇用改善に関する研修等の業務を実施した。

### 1 「緑の雇用」担い手確保支援事業・OJT研修監督検査業務

全国森林組合連合会の業務委託を受けて認定林業事業主が行う新規就業者への実地研修の実施状況等の監督・検査業務を行った。

- ・「緑の雇用」実施事業体 12事業体(7事業体、県森林組合本所2支所2事業所)
- ・監督・検査業務実施回数 延べ37回

### 2 林業事業者対策事業

次の認定林業事業主の雇用管理改善に関する支援業務と就業希望者に対する相談業務を、年間を通して行った。

- (1) 認定林業事業主への指導等 23事業体(19事業体、森林組合2支所、2事業所)
- (2) 外部コンサルタントによる認定林業事業主の合理化診断 (2事業体)

(3) 林業就労に関する求人者の就業相談に対し、雇用条件、作業内容、認定林業事業主、講習会・研修会等の情報提供を実施した。

- ・千葉県林業労働力確保支援センター（来訪、オンライン相談、電話等） 14名
- ・森林の仕事ガイダンス 相談者数：東京会場 49名
- ・千葉県農林水産就業相談会 相談者数 3名

3 林業事業体対策事業（林業就業希望者体験会）

林業未経験の就業希望者を対象に林業に関する知識や技術（資格）を身につけるための講習（座学）・実地講習・林業関係施設等の見学を実施し、併せて県内の認定林業事業主との就業面談会を開催した。

(1) 「林業就業希望者体験会」 受講者 4名

日程：令和6年1月9日（火）から令和6年1月26日（金）まで（延べ15日間）

場所：千葉県森林組合南部支所 植畑研修室、  
君津市法木（君津市有林）、千葉県木材市場、  
緑化推進拠点施設 大研修室 ほか

講師：千葉県森林組合 小林哲也氏 ほか

(2) 「就業希望者と認定林業事業主のマッチング」

日程：令和6年1月26日（金）

場所：緑化推進拠点施設 大研修室ほか

事業体数：8事業体（千葉県森林組合ほか7事業体11名）

4 林業事業体対策事業（君津青葉高校生の間伐作業体験）

県立君津青葉高校2年生を対象として、森林で選木、伐採、搬出等の1日間伐体験を実施する。この体験会では千葉県内の林業家の集まりである千葉県林業研究グループ連絡協議会の会員（林業家）が指導員となり実技指導を行った。

日程：令和5年11月28日（火）

場所：君津市草牛地内（林業家所有山林）

出席者 高校生11名、教師3名、県職員5名、講師等スタッフ21名 合計40名

5 林業就業者定着支援事業

林業就業者の認定林業事業主への定着化を図り、併せて、認定林業事業主の経営基盤の強化を図るために、認定林業事業主に対し新規就業から6年目以下の就業者（緑の雇用事業対象者を除く）の資格取得や安全装備品等の購入経費の一部を助成した。

(1) 資格取得促進支援

林業就業者が林業関係の資格・免許を取得するための講習等を受講する際の就業者の1日当たりの賃金の助成

- ・2認定林業事業主 2名 受講した講習会数 4件（延べ12日）

(2) 安全衛生対策支援

林業就業者に対する一定の防護機能を有する安全装備品等の購入経費の助成

- ・4認定林業事業主 延べ8名 購入した安全装備品数 40個

6 その他

林野庁、千葉県森林課及び林業事務所、全国森林組合連合会、千葉県森林組合連合会、千葉労働局及び各都道府県林業労働力確保支援センター等と連携し、上記業務に付随する業務を行った。

決算額	8,361,631円
-----	------------

## 1 2 千葉県緑化基金事業

「千葉県緑化基金」を管理し、運用益を緑化推進等の事業に充当した。

基金名	積立額
千葉緑化基金	218,208,859 円

## 1 3 会 議

### 1 総 会（2回）

- (1) 定時総会を令和5年6月19日(月)、「ホテルプラザ菜の花（千葉市）」において開催した。

報告事項

- ア 令和4年度事業報告について
- イ 令和5年度事業計画並びに収支予算について
- ウ 令和5年度資金調達及び設備投資の見込みについて

議 事

- ア 令和4年度貸借対照表、損益計算書及び財産目録（付属明細書含む）について
- イ 令和5年度会費の賦課及び徴収について
- ウ 令和5年度役員報酬の決定について
- エ 役員を選任について  
就任理事 前田敏也  
退任理事 館野昭彦

感謝状の贈呈

緑の募金感謝状

千葉信用金庫、ダイドードリンコ(株)、富士通(株)、千葉県中部山砂事業協同組合、  
(株)袖ヶ浦カンツリー倶楽部、大高醤油(株)、フジッコ(株)東京工場、  
(株)昭電テクノセンター、(株)ユーハイム船橋工場、(株)宮本工業関東支店、  
(株)そごう・西武そごう千葉店、社会医療法人社団さつき会袖ヶ浦さつき台病院

治山林道事業功績者表彰

令和4年度民有林治山工事コンクール

- 最優秀賞 (株)岡田建設
- 優秀賞 (株)大磐

- (2) 臨時総会（書面議決）

提案日 令和5年9月19日(火)、決議日 令和5年9月29日(金)

議 事

- ア 役員を選任について（理事辞任による補充）  
就任理事 土肥和宏、山田亮、富田耕太郎  
退任理事 小池正男、中元広之、岡田望

### 2 理事会（3回）

- (1) 第1回理事会を令和5年5月29日(月)、「ホテルプラザ菜の花(千葉市)」において開催した

議 事

- ア 令和4年度事業報告並びに貸借対照表、損益計算書及び財産目録（付属明細書含む）について
- イ 役員候補者の選出について（理事辞任による補充）
- ウ 表彰者の選考について
- エ 令和5年定時総会の期日及び提出議案について
- オ 委任状について

報告事項

- ア 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について
- イ 緑化基金の運用について

(2) 第2回理事会（書面議決）

提案日 令和5年8月22日（火）、決議日 令和5年9月6日（水）

議 事

- ア 役員候補者の選出について（理事辞任による補充）
- イ 令和5年度臨時総会の決議の省略及び提出議案について

(3) 第3回理事会を令和6年2月26日（月）、「ホテルプラザ菜の花（千葉市）」において開催した。

議 事

- ア 令和5年度収支予算（補正予算）について
- イ 令和6年度事業計画並びに収支予算（当初予算）について
- ウ 令和6年度会費の賦課及び徴収について
- エ 令和6年度借入金の最高限度額の決定について
- オ 取引金融機関について
- カ 令和6年度資金調達及び設備投資の見込みについて
- キ 令和6年度定時総会の期日及び提出議案について

報告事項

- ア 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について
- イ 令和5年度緑の募金実績について
- ウ 緑化基金の運用について

3 緑の募金運営協議会（2回）

(1) 第1回緑の募金運営協議会を令和5年5月19日（金）、「ホテルプラザ菜の花（千葉市）」において開催した。

議 事

- ア 令和4年度緑の募金事業報告及び収支決算について
- イ 答申について

報告事項

令和5年度緑の募金実績額について

(2) 第2回緑の募金運営協議会を令和6年2月14日（水）、「ホテルプラザ菜の花（千葉市）」において開催した。

議 事

- ア 令和6年度緑の募金目標額について
- イ 令和6年度緑の募金による事業計画並びに収支予算について
- ウ 答申について



4 監査会（1回）

令和5年5月16日(火)、「当委員会事務所（袖ヶ浦市）」において開催した。

監査事項

ア 令和4年度事業報告並びに財務諸表について

イ 会計処理状況について

5 本委員会が出席した会議等（全国会議、ブロック会議）

年月日	会議等の名称	開催場所
令和5年		
6. 4	第73回全国植樹祭(岩手県)	高田松原津波復興記念公園
6. 5	令和5年度全国林業労働力確保支援センター協議会監査	全国森林組合連合会
6. 7	令和5年度全国林業労働力確保支援センター協議会第1回理事会	全国森林組合連合会
6.21	日本治山治水協会令和4年度第5回理事会	赤坂インターシティコフレックス
6.29	令和5年度全国林業労働力確保支援センター協議会総会	エッサム神田ホール
7. 6	関東甲静地区治山林道協会連絡協議会第45回通常総会(神奈川県)	天成園小田原駅別館
8.23	関東甲静地区治山林道協会連絡協議会常勤役員会議	永田町ビル
8.28	令和4年度全国緑の少年団連盟財務監査	砂防会館
8.28	令和5年度全国緑の少年団連盟理事会	砂防会館
8.28	令和5年度全国緑化推進委員会連絡協議会総会	アルカディア市ヶ谷
8.28	令和5年度全国緑の少年団連盟総会	アルカディア市ヶ谷
8.29	国土緑化推進機構令和5年度定時総会	アルカディア市ヶ谷
9.13	日本治山治水協会令和5年度第2回理事会	ルポール麴町
9.13	日本治山治水協会令和5年度定時総会	ルポール麴町
11. 7	令和5年度関東地区緑化推進協議会(東京都)	ホテル日航立川
11.11	全国緑の少年団活動発表大会(茨城県)	鹿行生涯学習センター
11.12	第46回全国育樹祭(茨城県)	アドストリアみとアリーナ
11.21	森林整備・治山事業促進議員連盟緊急決起大会	衆議院第一議員会館
11.22	日本林道協会令和5年度理事会	海運クラブ
11.22	日本林道協会令和5年度通常総会	海運クラブ
11.22	2023治山・林道のつどい	海運クラブ
11.22	令和5年度治山・林道コンクール表彰式	海運クラブ
12.12	令和5年度全国林業労働力確保支援センター協議会第2回理事会	オンライン
12.14	令和5年度全国緑化推進委員会連絡協議会全体会議	アルカディア市ヶ谷
令和6年		
1.16	令和5年度全国林業労働力確保支援センター協議会臨時総会	全国森林組合連合会
1.17	日本治山治水協会令和5年度第4回理事会	都市センターホテル
1.17	令和5年度第2回全国治山林道協会会長会議	都市センターホテル
2.21	令和5年度関東地区林業労働力確保支援センター連絡会議	水戸京成ホテル
3.14	令和5年度全国林業労働力確保支援センター協議会第3回理事会	全国森林組合連合会
	以下、書面決議等とされた会議等	
	日本治山治水協会令和5年度第1回理事会	書面
	日本治山治水協会令和5年度第3回理事会	書面